令和元年度 学校版環境 I S O への取組 概要報告

| 管内 | 市町村 | 学校名 |
|----|-----|-----------|
| 八代 | 八代市 | 八代市立坂本中学校 |

1 取組の概要

| 版本 | 動の様子(写真) 中学校 学校版環境ISO宣言項目 「宣言項目 「政本をしよう 「建をしよう 「を大切に使おう | 境委の項目 1 年 1 年 2 日 2 日 3 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 | 学校版環境 ISO活動や宣言項目の見直しを行った。学級で話し合い6月に開催した生徒総会において、宣皇とした。 設定の理由] 設定の理由] |
|--|--|--|---|
| | 宜言項目 | 境委の項目 1 年 1 年 2 日 2 日 3 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 | 学校版環境 ISO活動や宣言項目の見直しを行った。学級で話し合い6月に開催した生徒総会において、宣皇とした。 設定の理由] 設定の理由] |
| ST 笑顔 感謝 反省 | 美しい環境 6 S運動 を 理 無法経験 を 類 が まままままままままままままままままままままままままままままままままま | 「持続可能な社会の形成者」の育成を目指し、本年度は、環境委員会で学校版環境 I S O活動や宣言項目の見直しを行った。その後、各学級で話し合い 6 月に開催した生徒総会において、宣言項目を決定した。 【宣言項目設定の理由】 本年度も、これまでの項目を再度認識して引き続き実践していくことが大切ということから、昨年度の宣言項目が受け継がれることになった。学校版環境 I S O 活動を継続させるに、一貫した取り組みが必要であるとともに、一人の環境であるとともに、リデュース(減らす)、リユース(再利用する)、リサイクル(再資源化する)の"3 R"を呼びかけて、物を大切にすることによって環境に負荷をかけないよう心がけている。3 R の取り組みは、4 つの宣言項目の具体的な取り組みへとつながっていくと考える。 【学校版環境 I S O 活動の基盤づくり】 ~STEP・6 S運動~本校では、学校版環境 I S O 活動等の基盤づくりのために、日常活動として人や物を大切にする S T E P 運動や6 S 運動を推進している。 | |
| 本本校 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 | | 本校の学 取り組むの | での取組】 校版環境 I S O の特徴は執行部や環境委員会だけでではなく、すべての委員会で行動していくところに元年度は以下の活動を実施している。 「学校版環境 I S O 」関連活動 生徒総会の運営、教室の机・棚の整理チェック 学校版環境 I S O についての呼びかけ、生徒集会での委員会活動の報告、坂中環境コーナー防災新聞の掲示、家庭版環境 I S O の取り組み、掲示物チェック、校内の環境美化、教室の古紙の回収と分別 教室の机・棚の整理チェック、体育倉庫の整理・整頓 歯磨きチェック(節水の呼びかけ)・残食量チェック、廃油石鹸づくり 節電・節水の放送、リサイクル・リュースコーナーの整理図書室の整理整頓、「環境の本」のコーナーの設置と紹介 |



行動

【節電と節水】

節水については、掃除の時間にバケツを使用する・歯磨き時 にコップを徹底する等、全校生徒が日々取り組みを実践してい

節電については、掃除時間に自然の光で清掃できる教室は電 気を消して行う等、生活を見直してできるだけ無駄な電気を使 わないよう工夫した。また、防災キャンプなどを通して、ライフ ラインの確保、大切さについての共通理解を深め、日頃からの 節電・節水に心がけて、学校生活を送っている。

【坂中エコワーク】

坂中エコワークの取組として、清掃活動を実施している。今 年は、地区生徒会における登校坂清掃、避難所清掃、学校での 縦割り八班による清掃活動や学校美化作業などは、計画通り実 施できた。また、「やつしろ緑のカーテンコンテスト」にも参加 した。このような取り組みにより地域の意識も高まり、以前よ りも環境に対する意識が向上してきた。



記録







【節電・節水】

- ・電気量使用量は、事務室に調べに行ってグラフ化し掲示する 予定である。このことは、暑さに伴うエアコンの使用に関係 があると思われる。昨年度に比べると、全体的には、電気使 用量は、減少しているが、職員室や事務室日のエアコンの使 用をひかえたり、教室をでるときには、必ず電気を消したりす るなどなお一層の節電に努めていきたい。
- ・節水については、歯磨き時や手洗い、掃除などの場面での呼 びかけなど取り組んできた結果 水の使用量は、昨年並みか、 やや減少していると思われる。

【家庭版環境ISO】

・環境委員会では長期休業中、家庭でも1週間エコライフに取 り組んでいただくようはたらきかけ、環境に関する意識の向 上を図っている。

【廃油石鹸づくり】

健康委員会やボランティア部の生徒たち、それにPTA保健・ 給食委員の方々で給食室から出た廃油を利用し、オレンジ香 りの石鹸をつくり文化祭のバザーやふるさと祭りなどで販売 した。

【坂中エコキャップ運動】

・生徒会では、エコキャップ運動に参加して、全校生徒に呼び かけ、定期的にペットボトルのキャップの回収を行っている。

見直し

各委員会の活動によって、宣言項目に対しての具体的な取組 を実施することができている。このような日頃からの積み重ね が、現在の環境を維持できている成果となっており、さらによ り良い環境づくりを行っていくために大切なことだと考える。 これからも良き伝統となるように継続して取り組んでいきた い。

2 各委員会の成果と課題

| 委員会名 | 成果 | 課題 |
|------|---|---|
| 執行部 | ・縦割り班による無言清掃に取り組んだ。また、昨年に引き続き、机・椅子棚チェックに力を入れた。出来ていなかったクラス、生徒には改善を呼びかけた。これによってバッグなどもきれいに並べられるようになり、6S運動の意義づけができた。 ・エコキャップ運動を提案し、全校でエコキャップの回収に努めることができた。 | ・無言清掃や整理整頓がさらに徹底するように呼びかけ、6S運動の推進を図りたい。 ・回収ボックスの設置や期日などを設定し、エコキャップ運動を推進していきたい。 |
| 環境 | ・予定した活動は、ある程度実践できた。また、校内では、学活や昼の放送などで、ごみの削減を呼びかけた結果、生徒たちの意識も高まり、昨年に比べゴミの量は減少した。エコワークで集めたゴミと校内のゴミはその都度分別して、リサイクルを行い「混ぜればごみ、分ければ資源」の発想を校内に浸透させることができた。 | ・校内では、ゴミの量の削減を呼びかけ昨年に比べゴミの量は減少した。より一層の取組の強化を図りたい。 |
| 生活 | ・電気使用量チェック、電気使用量のグラフ作成が年内に行うことができず、校内に掲示できなかったが、掲示物チェックの取組を実施し、校内の期限切れの掲示物を整理することができた。 ・体育倉庫の整理・清掃が特によくできた。石灰も大切に使用できている。体育館も掃除が徹底するように心掛けた。 | ・電気使用量チェック、電気使用量のグラフ作成をきちんと行うようにする。引き続き節電の呼びかけを行っていく。・美しい体育倉庫の使用について、「整理」「整頓」「清潔」にそして"大切に"を意識するように呼びかけたい。 |
| 健康 | ・水の節約のため、歯磨きのコップ所持率は100%になるまで呼びかけ、ほとんどの生徒たちが自分のコップで歯磨きをするようになった。「残食量チェック」の結果は大変良好である。・今年も給食から出た廃油を使いオレンジの皮入りの廃油石鹸を作り、ふるさと祭りや文化祭のバザーで販売。売上金の一部は、熊本城災害復旧支援金に寄付した。 | ・寒くなってくると、牛乳を飲まない人がいるので、健康面での大切さを伝え完食するように呼びかけていきたい。 |
| 文化 | ・各種テストの問題や文化祭のテーマ・シンボルマークの募集用紙にはリユースコーナーの紙を利用した。 ・昼休みに放送による節電・節水の呼びかけを行った。 ・今年も新たに環境に関する本を購入することができ、図書館の環境コーナーが更に充実した。本を大切に使う雰囲気づくりに努めた結果、本の修理をすることが少なくなってきている。 | ・印刷機がつまらないように、再利用する紙の状態や向きをチェックする。 ・環境に関する本の紹介を継続して行い、学校版環境ISOに関する知識と・理解を深めていきたい。 |